

在宅医療の強い味方

# 訪問看護師

## ●訪問看護とは…

看護師などが自宅などを訪問して、主治医の指示や連携により行う看護(療養上の世話または必要な診療の補助)のことをいいます。

療養生活を送っているご本人やご家族の意思、ライフスタイルを尊重して、予防的支援から看取りまでを支えます。

訪問看護は、赤ちゃんから高齢者まで、訪問看護を必要とする全ての人に対して行います。介護保険や医療保険を使って利用することができます。

## ●こんなことをしています

健康状態の観察や助言、点滴、床ずれの手当て、食事指導、介護しているご家族のサポート、認知症や終末期の看護など一人ひとりの思いに寄り添ってケアを行っています。



## ●どうすれば、訪問看護を受けられるの？

訪問看護師の拠点は、主に訪問看護ステーションです。市内には20カ所あります。(平成26年10月現在)

訪問看護を希望される場合は、かかりつけ医、または、お近くの訪問看護ステーションにご相談ください。

また、お近くの在宅介護支援センターや担当のケアマネジャーにも相談ののってもらえます。

## 訪問看護利用者さんから一言

1回分ずつ薬を分けてもらったり、その薬を保管する箱を作ってもらったりしたので、一人で薬を飲めるようになりました。また、体調が良いときにはリハビリとして車いすで外に連れて行ってくれるなど、本当によくしてもらい助かっています。

現在94歳。100歳まで生きて、6年後の東京オリンピックを訪問看護師さんとテレビで観戦することが今の目標です。



## 訪問看護師になりませんか？

高齢化社会が進み、病院以外の自宅などで、療養する人が年々増加しています。在宅療養の患者が増えれば、訪問看護師の数がますます必要になってきます。本市でも平成27年1～2月にかけて、「訪問看護師養成研修」を開催します。

**日付** 平成27年1月15・22・29日、2月5・12日

**対象** 看護師有資格者。原則全日参加できる人

**定員** 10人



知っていますか？

## ICT(情報通信技術)を活用した医療情報ネットワークがスタートしました

患者さんの同意のもと、個人情報保護の上でインターネット回線を用いて、市内の基幹3病院(市立四日市病院、三重県立総合医療センター、羽津医療センター)の薬の処方や血液検査結果などの診療情報を病院間で共有し、診療所の医師が閲覧するシステムの運用が平成26年4月より始まっています。

このネットワークに同意いただくと、病院・診療所間で重複した検査や薬の処方を防ぐことができ、患者さんのご負担を軽減することができます。詳しくは、かかりつけ医または四日市医師会にお問い合わせください。